屋内退避にともなう換気システムの操作について

東北地方太平洋沖地震による原子力発電所被害にともない、屋内退避に際しては、外からの空気が入らないように窓を全て閉め､換気扇などを止めるよう対応が示されています。緊急時には換気ガラリを閉じ、機械換気の場合はスイッチを切り、停止してください。

トータル空調システムをご利用の場合は､以下の操作で換気システムを停止できます(トータル空調をご利用でも、クローゼットなどに個別の換気扇が設置されている場合は、それぞれのスイッチの切り忘れのないようご注意ください)。

※建築基準法では住宅において 24 時間機械換気システムの設置が義務付けられています。
平常時においては換気システムを停止されないようお願いいたします。

【換気扇を閉じる】

窓や勝手口ドアなどの換気ガラリは閉じてください。

【機械換気運転の止める】

■個別の機械換気システム

強制的に給気または排気を機械でおこなっている換気扇は 24 時間運転していますので、個別にスイッチを切り、給気口を閉じてください。

①給気ファン（通常、２階居室にあります）
本体右側面のスイッチを切り、シャッターを手動で閉めてください。

②排気ファン（各階水周りや階段室など）
本体正面左側のスイッチを切ってください。

③台所用同時給排換気扇
外気が室内に入らないよう使用しないで下さい。

④浴室暖房換気乾燥機（24 時間対応）
リモコンの「停止」ボタンを３秒以上長押しして運転を中止して下さい。

⑤その他の換気設備
取扱説明書とおり換気運転を中止して下さい。
室内給気口は閉じて下さい。

■トータル空調「ウェルブリーズ・プラス」

【運転/停止】ボタンを４秒以上長押しして空調全体の運転を切り、機械室内または分電盤付近に設置されている動力電源のブレーカーを落としてください。
換気システムのみを停止できないため、暖房を含めた全体の運転が止まります。

※代替暖房を使う際には、電気ストーブや床暖房等の屋内燃焼を伴わない器具を使うようお勧めします。

■トータル空調「ウェルブリーズ・エース」

24 時間換気システム用フィルターボックス付近に設置されている「（換気用）電源スイッチ」を**「切」**にして換気運転を止めてください。
暖房運転は止まりません。

※運転を中止する詳細方法については添付資料【ＷＢＡ】を参照してください。